

# JUMP

# 4

2016  
A P R

平成28年3月30日発行



元気企業  
訪問  
株式会社  
モリタテクノス

## 県内産業団地の利便性を生かし 消防車の整備や制御機器開発に尽力

消防車や消火器、ごみ収集車、産業機械などの開発・製造を手掛けるモリタグループは事業ごとに分社化。その一つ、消防車の整備や制御機器の開発を担う株式会社モリタテクノスは三田市の大型産業団地内に立地し、近接する関連グループ企業と連携しながら事業を展開しています。

P5 活性化センター・カレンダー

P6 支援ネットのひろば

●情報カレンダー

●兵庫県信用保証協会かわら版  
ひょうご発展支援保証  
「リード」のご案内

●孫の疑問に答える  
博学ご隠居の技術談義  
セルロースナノファイバー  
～未来への架け橋となる植物由来  
の夢の新素材～

P9 セミナーレポート

ひょうご・神戸チャレンジ  
マーケット

P10 成長期待企業のイチオン!

株式会社フジイ  
スペース有効利用家具  
「すきまくん」

今月の支援メニュー  
ひょうご・神戸投資  
サポートセンター

兵庫県内への進出・移転を検討している企業に、県の産業団地や工場適地などの情報を提供。関係機関への取り次ぎをワンストップで行っている。



造成済  
分譲中

# 北摂三田第二テクノパーク

## 特徴

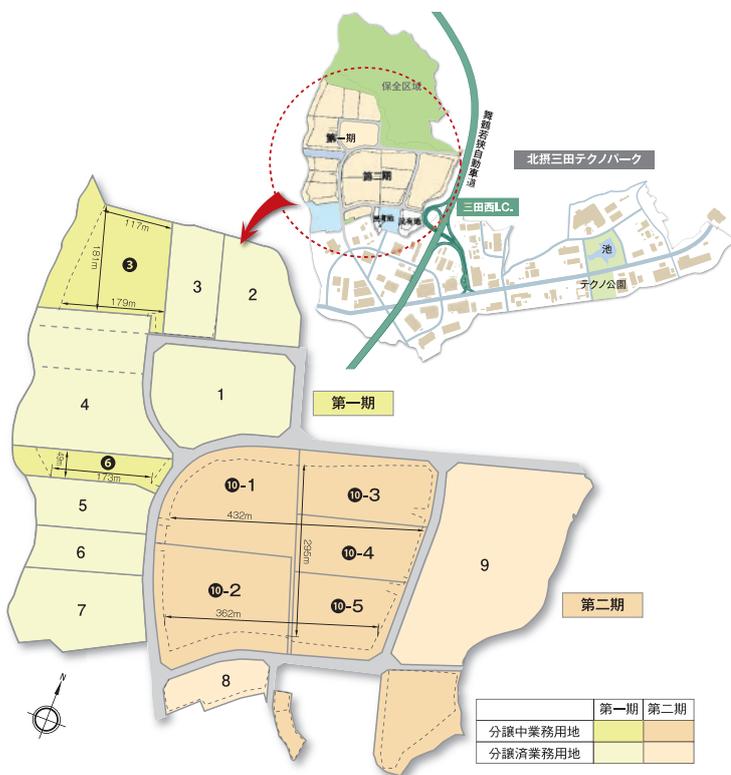
北摂三田第二テクノパークの玄関口は、南北に走る舞鶴若狭自動車道の「三田西インターチェンジ」です。そこを経て神戸市内まで約44km(約45分)、大阪市内へ約53km(50分)。舞鶴西インターチェンジまでは約75km(約54分)という立地。また東西に伸びる中国自動車道などの道路網へのアクセスが良好で、産業の拠点として欠かせない、便利な場所に位置しています。さらに、「北摂三田ウッドタウン」をはじめ、生活環境の整った大型住宅地が近隣に形成され、それに伴う周辺インフラの充実も大きな魅力です。

■所在地/三田市テクノパーク ■事業主体/大和ハウス工業株式会社



撮影年月 平成27年12月

面積 (ha)	総面積	工場用地面積	分譲済面積	分譲可能面積
	97.1	46.9	26.9	20



### ●進出企業

1 (株)モリタホールディングス 2 佐藤商事(株) 3 レジノカラー工業(株) 4 (株)モリタホールディングス  
5 協和樹脂工業(株) 6 特殊発條興業(株) 7 立地予定 8 (株)大豊製作所 9 立地予定

### ●市町等のアピール

三田市は、豊かな自然と美しい街並のバランスのとれたまちで、大阪や神戸へも近く、交通の利便性の高い地域です。市内には大規模なニュータウンが整備され、すばらしい居住環境とともに、大学など教育環境も整っています。

市は、「子どもに夢を」「高齢者に安心を」「地域に元気を」を三大目標として「日本一住みたいまち三田」の実現に取り組むとともに、固定資産税等の課税免除や水道料金の助成など、三田市独自の優遇制度の充実を図ることにより、企業誘致に積極的に取り組んでいます。

## 交通

- 道路 舞鶴若狭自動車道三田西IC(約1km)
- 鉄道 JR宝塚線新三田駅(バス 約20分)



価格	35,000円~/㎡(お問い合わせ下さい)
立地可能業種	工場、物流施設、研究所等
建築条件	建ぺい率 60% 容積率 200%
電力	高圧:6,600V 特別高圧:関西電力応談
ガス	大阪ガス(株)より供給
用水	三田市上水道から供給(2,000t/日)
排水	企業内処理後、三田市公共下水道へ排水
地区指定	工場適地、県の産業立地条例に基づく拠点地区(工場立地促進地区)
用途地域	工業専用地域
優遇制度	①本社機能移転に係る国の支援策あり(P.36参照) ②県の産業立地条例に基づく支援策あり(拠点地区・一般地域、P.34参照) ③三田市企業立地促進条例による優遇措置
その他	地区計画区域



## 大和ハウス工業株式会社〈建築事業〉

東京本社 建築事業推進部 東京都千代田区飯田橋3丁目13番1号 〒102-8112  
Tel 03-5214-2402 Fax 03-5214-2218  
本社 建築事業推進部 大阪市北区梅田3丁目3番5号 〒530-8241  
Tel 06-6342-1370 Fax 06-6342-1578  
建設業許可番号・国土交通大臣許可(特-27)第5279号  
宅地建物取引業者免許番号・国土交通大臣(14)第245号  
www.daiwahouse.co.jp

この広告についてのお問い合わせ

Tel 06-6342-1370

担当 金原・若林  
営業時間:9:00AM~6:00PM/土・日・祝定休

元気企業  
訪問

株式会社  
モリタテクノス

## 三田市の産業団地に立地 関連グループ企業と 近接するメリットを生かして 新たな“安心”を生み出す

### 消防車のトップブランドの一翼として

舞鶴若狭自動車道の三田西ICから車で5分ほどの所に広がる産業団地、北摂三田第二テクノパーク。ここに、消防車の国内シェア55%を誇るトップブランド、モリタの一翼を担う株式会社モリタテクノスがあります。

モリタの始まりは1907年。木製はしご付き消防車、地上高30cmの全自動機械式金属製はしご付き消防車、屈折式はしご付き消防車など、次々と国内第1号を開発・製造し、100年以上にわたって消防技術の発展に寄与してきました。現在はリサイクルプラントやごみ収集車などの環境分野へも進出し、全ての人が安心して暮らせるためのものづくりに励んでいます。

モリタテクノスは、消防車の修理やアフターサービスを専門に行うグループ企業として97年に設立されました。その後、消防車の制御機器の開発も手掛けるようになり、ポンプ制御装置やはしごのコントローラ、カラー液晶を採用したはしご姿勢表示装置などを開発。また近年では、泡で消火する次世代型消防車の技術「CAFS」を小型ユニット化し、自衛消防隊や消防団の車両にも採用されています。

「水だけで消火するよりも短時間で

鎮火できます。また、マンション火災で起こりがちな階下の部屋が水浸しになるといった二次災害も防ぐことができます」と話すのは企画管理課の魚谷宗一郎さんです。

### 共同開発や人事交流を推進

2008年4月、同社はそれまで大阪にあった整備部門を三田市に移しました。グループの中で消防車製造を担う株式会社モリタが北摂三田テクノパークに新工場を構えることになったため、時期を合わせて、同じ産業団地内に引っ越したのです。その後、14年に、残りの制御部門や管理部門も1カ所に集めようということになり、あらためて北摂三田テクノパークに程近い北摂三田第二テクノパークでモリタテクノス全体が操業することになりました。

「移転先として三田を選んだのはまず地の利です。インターチェンジが近いので陸送の便がいいですね。また、地盤が強く、阪神・淡路大震災の際も被害が少なかったということも大きなポイントでした」とモリタグループを統括する株式会社モリタホールディングスの広報室長、浦野ヒロ子さん。北摂三

田ウッドタウンをはじめとする大型住宅地が近くにあり、インフラも充実しているため、三田市内に家を購入する従業員もいるそうです。

また、消防車に関係するグループ2社が近接していることで、それまでより密接に連携が取れるようになったとのこと。消防車の制御機器には2社の共同開発によるものが多く、人事交流も活発に行われています。

「トップブランドの使命は、消防車の新しい技術を開発して、新しい市場をつくること」と浦野さんは言います。はしごの揺れを瞬時に打ち消す「制振制御装置」や、さまざまな車種に積載できる小型の可搬CAFSなど、常に一步先を見つめ、新しい安心を生み出しています。

16年の5月には、3つ目のグループ



モリタテクノスが開発した「はしご車シミュレータ」。実車同様のリアルな挙動・操作感を体験できます

企業、株式会社モリタテクノスも同じ産業団地内に移転すること。「エコノスはごみ収集車を製造しているのですが、三田に移転するとグループの特

装車両を扱う部門が全て集まることになります」

関連企業が集結することでさらに盤石の体制となることが期待されるモ

リタテクノス。これからも高い整備技術と最先端のエレクトロニクス技術によって、日本の消防分野の最前線を走っています。

会社概要  
株式会社モリタテクノス

所在地 三田市テクノパーク32  
代表取締役社長 中川 茂  
事業内容 消防車のオーバーホール・アフター

サービス、電子制御機器の開発・製造・販売  
TEL 079-568-7171  
URL <http://www.morita-technos.com/>

支援メニュー講座

ひょうご・神戸投資サポートセンター

# ワンストップで国内外の企業ニーズにお応えします

制度概要

ひょうご・神戸投資サポートセンターでは、兵庫県内に進出を検討している国内企業、外国・外資系企業の皆さまに、兵庫県の産業団地のほか、工場適地や遊休地、賃貸オフィス等の情報、さらには進出の際に必要な行政手続きから雇用、住宅、生活面に至るまでさまざまな現地情報等を提供しています。各事業主体や関係機関等への取り次ぎなど、企業ニーズに合わせたきめ細やかな支援を行うワンストップサービス機関として、皆さまの新たな事業展開をお手伝いいたします。

[具体的な支援内容]

- |                  |                                |
|------------------|--------------------------------|
| 1 産業用地情報の提供      | 5 許認可手続き情報の提供 (外国・外資系企業向け)     |
| 2 研究開発用オフィス情報の提供 | 6 ビジネス・生活関連情報の提供 (外国・外資系企業向け)  |
| 3 関連情報の提供        | 7 専門アドバイザーによる無料相談 (外国・外資系企業向け) |
| 4 現地案内           |                                |

問い合わせは ひょうご・神戸投資サポートセンター TEL078-271-8400  
兵庫県ビジネスサポートセンター・東京 TEL03-3230-2721

あった、あった、ここや。  
えらい大きい会社やなあ、  
ドキドキしてきたわ。  
あかん、  
鎮まれ心臓  
営業マンに弱気は禁物、  
最初が肝心や。

初めて出会った  
人と人とを  
つなぐ。  
それが、  
わたしたちのしごとです。

「はじめまして。  
カワサキと申します」  
名刺を交換したら  
お付き合いの始まり。  
小さな紙片から  
どんだけ仕事広がるか、  
さあ、ガンバルぞお〜!

株式会社 神戸新聞総合印刷  
【神戸新聞総合出版センター】  
<http://www.kobep-printing.co.jp/>

# 活性化センター・カレンダー

## 総合相談窓口のご案内

曜日ごとに異なる中小企業診断士、兵庫県信用保証協会の相談員等の専門家が、中小企業の抱えるさまざまな経営課題の相談に無料で対応します。

【主な相談内容】創業、経営計画策定、マーケティング、経営改善、資金調達、新規事業展開等

【相談時間】9:00~12:00、13:00~17:00

※平日のみ

【相談方法】来所(要事前予約)、電話、FAX、Eメール  
※総合相談窓口以外に、特別相談も実施しています

- ・創業と経営革新に係る金融相談(要予約)  
起業や新たな事業展開を考えている方
- ・農商工連携・地域資源活用・新連携事業に係る相談会(要予約)  
農林漁業者と商工業者等の連携による新商品、新サービスの開発を考えている方
- ・オーダーメイド型創業塾(要予約)  
起業・創業についてマンツーマンで相談したい方

※詳細についてはHP (<http://web.hyogo-iic.ne.jp/keiei/keieisoudan>) をご覧ください

【問い合わせ先】

経営推進部 経営・商業支援課

総合相談ナビゲーター

TEL 078-230-8149 FAX 078-291-8190

E-mail keiei1@staff.hyogo-iic.ne.jp

## 兵庫県よろず支援拠点 「サテライト相談所」のご案内

「遠方なので相談にいけない」という相談者や、支援機関の皆さまの要望にお応えし、淡路、但馬、中播磨、北播磨地域において無料の現地相談窓口(サテライト相談所)を設置しています。解決が困難な経営課題を支援チームでサポートします。お気軽にご相談ください。

【相談例】

起業・創業、補助金活用、新事業展開、新商品・新サービス開発、販売促進、販路拡大、企業連携、広告・パッケージデザイン、ブランディング、ホ

ームページ活用、経営改善、資金繰り、人材育成、地域資源活用、農商工連携、海外展開、現場改善、ISO、雇用・労務等

場所	会場名	4月	5月	6月
淡路(洲本市)	淡路県民局	1(金)	6(金)	3(金)
但馬(豊岡市)	但馬県民局	8(金)	13(金)	10(金)
中播磨(姫路市)	中播磨県民センター	15(金)	20(金)	17(金)
北播磨(多可町)	多可町役場	21(木)	19(木)	16(木)

※事前予約制です

※必要に応じて臨時相談会・セミナーを開催します

※詳細についてはHP (<http://web.hyogo-iic.ne.jp/keiei/yorozu>) をご覧ください

【問い合わせ先】

兵庫県よろず支援拠点 (公財)ひょうご産業活性化センター内

TEL 078-291-8518

## メールマガジン登録受付中

ひょうご産業活性化センターでは、皆さまに役立つセミナーや各種行政情報などをメールマガジンで配信しています。登録料は無料ですので、ぜひご登録ください。

【配信日】毎月1日、16日

【登録方法】下記HPの登録フォームに必要事項を記入の上、送信してください。

URL <https://app.xpressmail.jp/optin/002t/insert.jsp>

※登録が完了すると、登録完了のメールが自動送信されます。登録後3日を経過しても登録完了メールが届かない場合は、再度登録してください

【問い合わせ先】企画経営室 企画管理課

TEL 078-230-8040 FAX 078-291-8524

## 情報カレンダー

## Information Calendar

### ものづくりのスキルアップを目指そう! ～コースガイド(2016年度通年版)のご案内～

ポリテクセンター兵庫(尼崎市)では、コースガイド(4月～3月)をホームページ上で公開しています。OJTでは解決できない人材育成課題を、実際の機械や設備を使い学ぶことができるチャンスです。

充実した設備と法のもと認可された指導員による訓練コースを年間約300コース(機械・溶接、電気・電子、建築、生産管理)設けています。

社内教育にぜひご活用ください。

※詳細についてはHP (<http://www3.jeed.or.jp/hyogo/poly/>) をご覧ください

▶問い合わせ先: ポリテクセンター兵庫 訓練第一課

※当センターは厚生労働省が所管する公共職業訓練機関です

TEL 06-6431-7277 FAX 06-6431-7285

E-mail Hyogo-poly03@jeed.or.jp

### 「びわ湖環境ビジネスメッセ2016」 出展募集中!

滋賀県で1998年から毎年開催しているBtoBに特化した環境産業総合見本市。環境配慮製品、技術、サービス等をお持ちの企業・団体の皆さま、出展をお待ちしています。

▶出展募集締め切り: 5月31日(火)まで(予定数に達し次第締め切られる場合があります)

▶「びわ湖環境ビジネスメッセ2016」概要

・開催日時: 10月19日(水)～21日(金) 3日間

- ・会場: 長浜バイオ大学ドーム(旧滋賀県立長浜ドーム)  
滋賀県長浜市田村町1320(JR田村駅徒歩5分)
  - ・出展規模: 300企業・団体、500小間(予定)
  - ・来場見込み: 3万5,000人
  - ・出展料: 20万6,000円～(標準小間)、10万3,000円(Sサイズ小間)
- ※詳細についてはHP (<http://www.biwako-messe.com/>) をご覧ください
- ▶問い合わせ先: びわ湖環境ビジネスメッセ実行委員会事務局  
TEL 077-528-3793 FAX 077-528-4876

### 医療機器相談窓口のご案内

関西広域連合では、「医療機器相談窓口」を開発し、薬事関連を中心に、医療機器でのビジネスや医療機器開発に関心、お悩みをお持ちの企業に対し、お気軽に無料でご相談いただける体制を用意しています。

▶相談日: 原則毎週木曜(土・日・祝休日、年末年始を除く)

▶時間帯: 9:30～11:30、13:00～17:00

▶場所: ①グランフロント大阪 タワーC ナレッジキャピタル7階

②関西広域連合広域産業振興局ライフサイエンス産業振興課

▶内容: 薬事関連などの基礎的、初歩的な相談に対応しています

①医療機器の薬事関連法規上の取り扱い相談

②医療機器の企画から研究開発に関する相談(治験を含む)

③医療機器に関する各種相談(販路開拓に関するものを含む)など

▶相談時間: 原則1時間/回

▶費用: 無料

※詳細についてはHP (<http://www.kouiki-kansai.jp/contents.php?id=1059>) をご覧ください

▶問い合わせ先:

関西広域連合 広域産業振興局 ライフサイエンス産業振興課

TEL 06-6115-8100

## 県内業種別企業業績動向速報解説

この解説は、(株)TKC、および兵庫県内TKC会員事務所の資料提供協力により作成されたものです。業種別企業業績動向速報は、ひょうご産業活性化センターホームページ (<http://web.hyogo-iic.ne.jp/>) をご覧ください。

2016年2月の県下中小企業の業績動向は次の通り。調査対象企業3,582社のうち黒字企業は50.2%で1,799社。全産業の売上高は対前年同月比で98.2%とやや減少している。業種別に見ると、売上高対前年同月比が100%を上回り、改善している業種が、情報通信業、小売業、宿泊業・飲食サービス業である。一方、100%を下回っている業種は、建設業、製造業、運輸業・郵便業、卸売業、不動産業、サービス業である。全産業の売上高総利益率は27.1%で、対前年同月比100.7%。また、売上高営業利益率は2.9%で対前年同月比90.6%、売上高経常利益率が3.7%で対前年同月比94.8%と両方とも昨年より悪化。これは、販売費・一般管理費率が対前年同月比102.1%となっている影響が考

えられる。

【建設業】調査対象企業567社中、黒字企業288社で黒字企業比率50.7%。売上高は対前年同月比で98.9%と減少。業種別に見ると、総合工事業は97.6%、職別工事業は100.8%、設備工事業は99.7%となっている。売上高総利益率は24.8%で対前年同月比99.2%と、やや悪化している。これは、労務費率が対前年同月比で103.0%、外注加工費率が対前年同月比で101.2%と、増加している影響が考えられる。

【製造業】調査対象企業586社中、黒字企業320社で黒字企業比率54.6%。売上高は対前年同月比98.6%と減少。業種別に見ると、なめし革・同製品・毛皮製造業が対前年同月比112.9%と最もよく、その一方で鉄鋼業は

対前年同月比88.9%と悪化している。また、製造業全体の売上高総利益率は21.8%であり、対前年同月比101.3%と改善している。

【不動産業】調査対象企業278社中、黒字企業155社で黒字企業比率55.7%。売上高は対前年同月比92.7%と減少。業種別では、不動産取引業の売上高が対前年同月比で87.2%、不動産賃貸業・管理業は、対前年同月比で95.3%となっており、いずれも減少している。

【サービス業】調査対象企業148社中、黒字企業61社で黒字企業比率41.2%。サービス業全体の売上高は対前年同月比88.6%と大きく減少。売上高総利益率は34.1%で対前年同月比109.2%となっており、売上高は減少しているが売上高総利益率は改善している。

TKC近畿兵庫会  
姫路支部・税理士  
山本 清尊



# ひょうご発展支援保証「リード」のご案内



中小企業・小規模事業者の皆さまの多様な資金ニーズに対応するため、通常よりも保証料率を割引した新商品「リード」の取扱を、平成28年4月1日から開始します。

本商品は、大口かつ無担保で長期資金を調達できることに加え、一括返済も可能であり、資金繰りにあわせて柔軟な対応が可能です。ぜひご利用ください。

対象となる方	株式会社（特例有限会社を含む）、合名会社、合資会社、合同会社、医療法人									
資格要件	当協会が定めた審査基準に該当し、次の全ての要件に該当する方									
	①引き続き2年以上事業を営んでいること									
	②税務署の受付印がある直近2期（12か月分×2期）の確定申告書（決算書）を提出できること									
	③取扱金融機関と与信取引があり、取扱金融機関の推薦があること									
	④申込直前期の決算において、下表の基準（a）～（c）のいずれかに該当していること ※ただし、2および3については、それぞれの項目に対し、いずれか1項目を充足する必要があります。									
	項目	基準（a）	基準（b）	基準（c）						
1	純資産額	5,000万円以上 3億円未満	3億円以上 5億円未満	5億円以上						
2	自己資本比率	20%以上	20%以上	15%以上						
	純資産倍率	2.0倍以上	1.5倍以上	1.5倍以上						
3	使用総資本事業利益率	10%以上	10%以上	5%以上						
	インタレスト・カバレッジ・レーシオ	2.0倍以上	1.5倍以上	1.0倍以上						
	(注) 1.自己資本比率(%) = 純資産額 ÷ (純資産額 + 負債の額) × 100 2.純資産倍率 = 純資産額 ÷ 資本金 3.使用総資本事業利益率(%) = (営業利益 + 受取利息・受取配当金) ÷ 資産の額 × 100 4.インタレスト・カバレッジ・レーシオ = (営業利益 + 受取利息・受取配当金) ÷ (支払利息 + 割引料)									
資金用途	運転資金および設備資金									
融資限度額	2億円									
保証期間	10年以内（据置期間に制限はありません）									
返済方法	元金均等分割返済または一括返済									
貸付利率	金融機関所定利率									
担保	不要									
連帯保証人	原則として、法人の代表者を除き不要									
保証料率	経営状況に応じて決定（通常の保証料率よりも20%割引）									
	区分	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
	責任共有保証料率	1.52%	1.40%	1.24%	1.08%	0.92%	0.80%	0.64%	0.48%	0.36%
	※会計処理に関する割引の適用が可能です。									
取扱期間	平成28年4月1日から平成29年3月31日保証申込分まで									

※上表は制度の概要であり、詳細については当協会の担当部署へお問い合わせください（担当部署についてはホームページをご覧ください）。

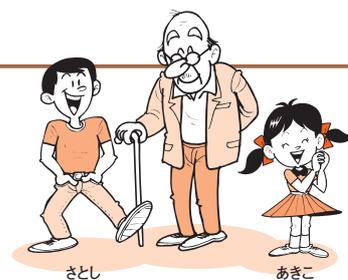


兵庫県信用保証協会

CREDIT GUARANTEE CORPORATION OF HYOGO-KEN

<http://www.hosyokyokai-hyogo.or.jp>

# セルロースナノファイバー ～未来への架け橋となる 植物由来の夢の新素材～



今月のご隠居さん

兵庫県立工業技術センター 材料・分析技術部 長谷 朝博さんです。

さとし：おじいちゃん、この間テレビでセルロースナノファイバーっていう何か難しそうなのの特集が放映されていたよ。

ご隠居：その番組は目を凝らして見ておった。夢の新素材ということでわしも興味津々じゃからのう。

さとし：へえ～、おじいちゃんはどうしてセルロースナノファイバーに興味があるの？

ご隠居：理由はたくさんあるんじゃ。ところで、さとしはセルロースって何か知っているかい？

さとし：うん、知っているよ。植物の細胞壁はセルロースっていう物質からできているんでしょう。理科の授業で習ったよ。

ご隠居：そのとおりじゃ。セルロースは植物細胞の細胞壁や植物繊維の主成分を構成する物質なんじゃよ。なので、樹木や草や野菜など身の回りにある植物にたくさん含まれておる。あっ、それから、紙は木材などから採り出したパルプからできておるが、パルプの主成分もこのセルロースじゃ。コットン（綿）でできたシャツもセルロースが主成分なんじゃ。

さとし：ふ～ん、セルロースって僕たちの生活に欠かせないものなんだね。

ご隠居：そのとおり！セルロースは、太古の昔からわたらの生活を支えてくれておる頼もしい材料じゃ。特に、日本は国土の約7割を森林が占めていて、セルロースが資源としてたくさん眠っておる。しかし、せっかくなさんの森林資源があるのに、使われていないものも多い。そこで、森林資源を有効活用する手段の一つとして、セルロースナノファイバーが最近脚光を浴びておるんじゃ。

さとし：セルロースナノファイバーって何なの？“ナノ”って

いうくらいだから、とっても細いものなのかな？

ご隠居：そうなんじゃ。パルプなどの原料を石臼のような装置でゴリゴリとすり潰したり、原料同士を水中で高速に対向衝突させたりすることでセルロース繊維の束をとことん細かく解きほぐして作った繊維のことじゃ。この方法だと繊維の直径が10～100ナノメートルくらいのナノファイバーを作ることができる。一方、特殊な化学処理によって繊維の束がほぐれやすい状態にした後に解きほぐすことで、さらに細い直径が3～4ナノメートルのナノファイバーを作ることができるんじゃ。これらはだいたい髪の毛の5千～1万分の1くらいの細さじゃな。

さとし：へ～、びっくりだなあ。植物からそんな極細の繊維が採り出せるなんて想像もできなかったよ。

ご隠居：セルロースナノファイバーは超軽量で高強度、熱による変形が小さいなどの特徴をもっているから、さまざまな用途への実用化が期待されておるんじゃ。まさに夢の新素材じゃのう。

さとし：セルロースナノファイバーを使って何か製品化されたものはあるの？

ご隠居：既に、セルロースナノファイバーをインクの増粘剤に活用したボールペンと、セルロースナノファイバーに金属イオンをくっ付けて消臭機能を高めた紙おむつが製品化されておる。近いうちに、セルロースナノファイバーを使った化粧品や車載用スピーカーなども市場に出回るじゃろう。

さとし：うわ～、すごいね。セルロースナノファイバーって、僕らの未来を豊かにする夢の新素材なんだね。僕も大きくなったら、セルロースナノファイバーを使ってとっても軽い自転車を作り、その自転車で世界一周でもしてみたいよ!!

# セミナーレポート



14社がプレゼンテーション

## 販路開拓、資金調達など目的に14社がプレゼン ひょうご・神戸チャレンジマーケット

中小企業とパイヤー、販路開拓員、コンサルタント、金融機関とをマッチングし、取引先の増加や融資などに結び付ける「ひょうご・神戸チャレンジマーケット」が2月16日、17日に神戸市中央区のビジネスプラザひょうごホールで開かれ、14社がプレゼンテーションと商談に臨みました。

チャレンジマーケットは54回目の開催で、これまでに延べ469社が参加。うち約3分の1が販路開拓や融資などの成果につながっています。今回は2日間で、計14社がプレゼンテーションに参加しました。

このうち、森原システムエンジニアリングは、訪問介護サービス事業者向けにヘルパーのシフトを自動的に割り当てるシステムについてプレゼンテーションを行いました。ヘルパーがどの家にどの時間に出向くかを割り当てていく作業については、各ヘルパーの都合や扶養控除を踏まえた給与の制限、要介護者との相性なども考える必要があり手間を要するといいます。「一部のヘルパーさんにシフトの偏りが出るとヘルパーさんから不満が出始めて職場環境まで悪くなってしまうと、ある施設から強い要請を受けたことが開発のきっかけです」と森原健司社長。

システムは、ヘルパーの希望勤務時間や各ヘルパーが出向くことは難しい利用者の情報などにも配慮し、システムが自動割り当てを行います。担当者は、画面上に出てくる累計勤務時間を見ながら、割り当てられた勤務時間が1人のヘルパーに偏っていないかなどを確認しながら画面上で簡単にシフトの入れ替えができます。また、経営者にとって必須の情報である「勤怠管理」「売り上げ・粗利益管理」の機能も付加しました。

システムの導入者からの、「ヘルパーさんの希望通りのシフトが組めるようになり、ダブルブッキングや訪問の漏れもなくなりました。職場も明るくなり、利用者からもサービスがよくなったと喜ばれています」という声とともに、シフト作成・運用にかかる時間が20分の1に減り、3人分の仕事を肩代わりできた、という

実績も紹介されました。

発表後はセンター内に設けられたブースで商談に臨み、コンサルタントや金融機関の担当者と面談した森原社長。「システムの販売先を自力でゼロから探すのは時間と労力を要します。今回、具体的な訪問先を紹介してもらうことができ、とても助かっています。また、私たち技術屋はお客さまに対してついシステムの中身の説明をしがちですが、相手にメリットを端的に伝えるプレゼンの方法についても、アドバイスを頂くことができました」と、今後に向け手応えを語っていました。

プレゼンテーションを行った14社に対し、会場には2日間で、一般企業24社、産業支援機関22機関、金融機関12機関から延べ126人の参加者が集まりました。それぞれの企業のプレゼンテーション後に設けられた質問時間では、具体的な販路の見込みなどについて質問がされたほか、さらなる事業展開へのアドバイスの言葉が掛けられるなど、熱心なやり取りが行われていました。



関係する事業者等と商談

## 成長期待企業 の イチオシ!

中小企業支援ネットひょうごは成長性を見込んだ企業を「成長期待企業」として選定し、複合的な支援を実施。頑張る企業が誇る製品を紹介します。

# スペース有効利用家具「すきまくん」

株式会社フジイ

## 「家具が隙間に合わせる」という 発想で作った収納家具 ハードとソフトで追隨許さず

2006年に食器棚からスタートした「すきまくん」シリーズの製造・販売は、その後、レンジ棚、靴箱、本棚など毎年ラインアップを加え、現在は10シリーズをそろえています。その特長は幅も高さも1センチ単位でオーダーでき、カラーも全14色から自由に選べることです。

創業来、収納家具の既製品を長年製造し続けてきました。しかし、2000年頃から安価な海外製品と競合するようになり、オーダー家具で生き残る道を選びました。

「すきまくん」の生産を始めるに当たってカイゼンによる生産方式を現場に導入。1日で異なる100種類のオーダーを無駄なく、誤りなく製造ラインに流すため、機械から出てきた部材を次の工程にすぐ受け渡しできるようレイアウトを考えました。「どうしたら無駄な動きを1歩でもなくせるのか、常に現場で考えました」と製造現場を担当する藤井一雅専務。また、複雑な加工を行う機械にバーコードを導入し、生産効率の向上につなげました。

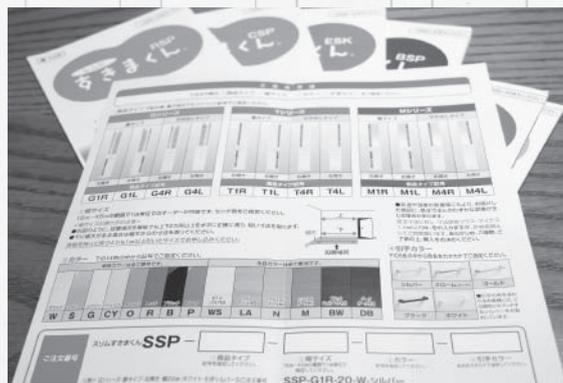
製造現場の改革を進める一方で、売



すっきりと隙間なく収まる「すきまくん」

り方も工夫を凝らしました。家具小売店には、顧客の目を引く常設売り場の設定を交渉するとともに、デザイン事務所と契約しパンフレットにも注力。ひと目でどのような出来上がりになるかイメージできるように写真や色を織り交ぜ、「商品タイプ」「幅サイズ」「カラー」「引手カラー」を入力すればそのまま注文番号になるようにしました。

「製造の方法と売り方を同時並行で進めなければヒット商品は育たない」という藤井哲郎社長の信念の下、10年がかりで進めてきた「すきまくん」プロジェクト。現在では全売り上げの約6割を占めるまでになりました。今夏には近接地に新工場も完成し、さらなる飛躍を目指しています。



パンフレットのデザインにも配慮

◎株式会社フジイの  
スペース有効利用家具「すきまくん」

株式会社フジイ/所在地: 宍粟市山崎町横須132/取締役社長: 藤井哲郎  
事業内容: 家具製造  
TEL 0790-62-0204 / URL <http://www.f-gallery88.jp/>

### 編集後記

「成長期待企業のイチオシ」で取材したフジイは10年がかりで計画的に「すきまくん」ブランドを育ててきました。複雑なオーダーをシステム化する取り組みに終わりではなく、品質を向上させながらコストダウンを図る取り組みを続けています。

# JUMP

2016年4月号 平成28年3月30日発行  
発行人: 榎本輝彦 編集人: 角 正憲

### 明日へ飛躍する企業をサポート

ひょうご産業活性化センター通信

発行所 公益財団法人ひょうご産業活性化センター

URL <http://web.hyogo-iic.ne.jp/>

神戸市中央区雲井通5-3-1 サンバル6階

TEL 078-291-8526



**金利引き下げ  
据置期間なしの場合、  
原則保証金不要**

設備投資や更新をしたいが  
金融機関の融資枠、信用保証協会の保証枠を残したい!

そのご要望にお応えできるのが安心・安全な公的機関が実施する  
**「設備貸与(割賦販売・リース)制度」**です!

**最高1億円** (税込)  
までの機械・設備・車両

**連帯保証人  
・担保不要** (原則)

**10年以内の  
返済期間** (据置期間  
1年以内)

※法人の場合は代表者の個人保証が必要となります。また、審査等の結果によっては別途、担保等が必要になる場合や、ご希望に添えない場合があります。

## 割賦制度

返済期間10年以内  
金利は申請企業の経営状況等により  
決定します。金利0.25%刻み。【年利】

**0.90% ~ 2.15%**

## リース制度

設備の耐用年数に応じた3~10年の  
リース期間です。  
リース料率は申請企業の経営状況等  
により決定します。【月額リース料率】

3年~10年  
**0.963% ~ 2.952%**

※設備によってはリース制度の対象とならない場合があります。  
※再リースが必要な所有権移転外ファイナンスリースとなります。

[平成28年4月1日現在]



公益財団法人 **ひょうご産業活性化センター**

設備投資支援室 設備投資課 〒651-0096 神戸市中央区雲井通5-3-1 サンパル6階

TEL (078) 230-8801

URL <http://web.hyogo-iic.ne.jp/>

出展者募集中! (お申込締切日) **6月10日(金)**

# 国際フロンティア 産業メッセ2016

THE INTERNATIONAL  
INDUSTRIAL FAIR  
2016 KOBE

日時

**9/8・9** Thu Fri 10:00▶17:00

会場

**神戸国際展示場  
1・2号館 神戸ポートアイランド**

同時開催◆G7神戸保健大臣会合関連イベント他

次世代を創生する  
技術の結集



**主催** 国際フロンティア産業メッセ2016実行委員会

**構成  
団体**

兵庫県・神戸市・(公財)新産業創造研究機構・神戸商工会議所・(公財)ひょうご科学技術協会・  
(公社)兵庫工業会・(公財)ひょうご産業活性化センター・兵庫県商工会議所連合会・兵庫県商工会連合会・  
兵庫県中小企業団体中央会・(公財)兵庫県国際交流協会・(公財)神戸市産業振興財団・  
(一財)神戸国際観光コンベンション協会・(公財)ひょうご環境創造協会・ひょうごエコタウン推進会議

出展についてのお問い合わせ

「国際フロンティア産業メッセ2016」事務局  
日刊工業新聞社 大阪支社 イベントグループ  
〒540-0031 大阪市中央区北浜東 2-16  
TEL.06-6946-3384 FAX.06-6946-3389  
E-mail:info@kobemesse.com

事業内容についてのお問い合わせ

(公財)新産業創造研究機構(NIRO)支援企画部  
〒650-0046 神戸市中央区港島中町6-1  
TEL.078-306-6806 FAX.078-306-6811



<http://www.kobemesse.com>

産業メッセ2016

検索